
「当院ハイケアユニットにおける看護師のインフォームド・コンセントへの同席向上の取り組み」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、【埼玉医科大学国際医療センター 倫理審査委員会】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2022年6月1日から2022年8月31日の期間に【埼玉医科大学国際医療センター】を受診し、A1階病棟へ入院した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

当院の説明と同意（インフォームド・コンセント、以下I.Cとする。）の方針においては、「患者さんの権利が担保されるために、包括同意の範囲に含まれない診療行為に関わる重要なI.Cや、患者さん・ご家族が大きく動揺することが予測される場面へ（癌の告知、ベスト・サポートティブ・ケアや延命治療に関すること等）看護師も同席することが求められています」と記載があります。しかし、A1階病棟では、救急搬送後の重症度や緊急性の高い患者さんに対する急性期治療に焦点が当てられており、患者さん・ご家族にとって重要なI.Cへの2021年度の同席率が低くありました。

患者さん・ご家族が大きく動揺することが予測される場面のI.Cへ看護師が同席することで患者さん・ご家族の価値観や自立性が守られることが大切であると考えます。また、患者さん・ご家族が納得して治療を進めていく上で看護師が同席できる体制を確立していく事により、患者さん・ご家族が求めていることの充足や安全で質の高い医療を受ける権利の実現に繋がると考えました。そのためには、看護師がI.Cへ同席することが必要であると考え、I.C立ち合い同席率のモニタリングを開始し、看護スケジュールオーダー入力や患者意思決定支援テンプレート入力の対応策を講じ、I.C同席体制を確立し、I.C同席率を向上させていくことを目的としています。

3. 研究期間

病院長の許可後～2024年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後より1ヶ月程度

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医科大学国際医療センター】において、研究責任者である原澤アリサが、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

カルテ情報の内容「年齢、性別、日常生活自立度、重症度、原疾患名、転帰」についてです。

2. 試料・情報の取得方法

A1階病棟に入院が必要と医師より診断された患者さんの診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学病院国際医療センター A1階病棟 看護師 原澤 アリサ（研究責任者）
- ・埼玉医科大学病院国際医療センター A1階病棟 看護師長 朝倉 登美子
- ・埼玉医科大学病院国際医療センター 救命救急科 診療部長 加地 正人

4. 試料・情報の管理責任者

当院単独の研究かつ検査・解析等もすべて自機関で行う（国内の外注検査等を除く）場合

【埼玉医科大学国際医療センター】 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

- ・ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書や研究の方法に関する資料を閲覧することができますので、以下の連絡先までご連絡ください。

埼玉医科大学国際医療センター A1階病棟（原澤 アリサ）

住所：〒350-1213 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4131（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：当院ハイケアユニットにおける看護師のインフォームド・コンセントへの同席向上の取り組み

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学病院国際医療センター A1階病棟 原澤 アリサ